

株式会社エーゼット



代表取締役
菅野 稔氏

◆企業の概要

住 所：株式会社エーゼット
代 表 者：代表取締役 菅野 稔
住 所：仙台市青葉区木町通2丁目3-19
設 立 年：昭和61年
業 種：医療機器製造・販売
資 本 金：20百万円
従業員数：58名

◆事業の概要

内視鏡ファイリングシステムなどを取扱う医療機器の製造販売会社。平成17年10月より、東北大学との連携による「内視鏡洗浄用消毒装置」開発の産学共同研究事業を展開し、科学的根拠に基づく新規医療機器「内視鏡洗浄用消毒装置CM-5」の開発に成功。



本社社屋

東北大学との連携により新規医療機器「内視鏡洗浄消毒装置CM-5」の開発に成功、安定した洗浄力・消毒力と安価なランニングコストを実現



CM-5



作業風景

◆受賞の理由

従来の医療用内視鏡洗浄消毒装置の洗浄・消毒は、特殊な薬剤が使用されており、洗浄消毒作業や患者の人体への影響、使用後の廃液による環境への影響が懸念されていた。

当社が開発・製品化した「内視鏡洗浄消毒装置CM-5」は、東北大学未来科学技術共同研究センター（NICH e）より技術・知識の提供を受け、塩化ナトリウムを含んだ水道水または精製水を電気分解して得られる、強アルカリ性電解水（洗浄効果）と強酸性電解水（殺菌効果）を使用することにより、安定した洗浄力・消毒力が実現される装置。使用するのは、塩化ナトリウムと精製水であるため、従来の装置に使用する薬剤価格と比較して安価なランニングコストを実現。排水による環境への負荷も少ない。更に、洗浄、消毒工程に費やす時間は6分程度と、7分から14分程度の従来の装置と比較して、処理時間の大幅な短縮も可能とした。消毒装置としては後発ながら、このような安全性、経済性で際立った優位性があり、十分な需要が見込まれる同装置は、東北大学との産学連携で初の厚生労働省「医療機器製造販売承認書」を取得しており、当社の優れた技術力、研究開発力は高く評価できる。

今後も当社は新しい産業創造を目指しており、本装置の基本技術を応用した医療器具洗浄装置、歯科医療機器等の開発につながる可能性や、他分野での技術利用のひろがりも十分期待できるものであり、更なる発展が期待される企業である。